

120610 ある小学校で

昨日（6/9）は、南河内のある小学校にでかけました。
周辺には水田や農地、樹林が広がっており、自然度の高いところに立地していました。
この日、校内の“学級園”で見つけた生きものの中で、撮影に成功したものを紹介します。

◆写真①： ベニシジミ

- ◇接写しましたので大きく写っていますが、前翅長は2 cmにも満たない小さなチョウです。
- ◇いろいろな花を訪れて吸蜜している姿を見かけますが、この日は「カモミール」の花を訪れていました。

◆写真②： ヒカゲチョウ

- ◇雑木林の縁の草むらや林の中で見ることの多い、薄茶色の地味なチョウです。
- ◇動きは颯爽としており、身のこなしにスマートさを感じます。
- ◇前翅長は3 cm強と、シジミチョウよりはかなり大きいです。

◆写真③： ヒメジャノメ

- ◇こちらの種も、林の周辺や草むらで見ることの多い薄茶色の地味なチョウです。
- ◇ふわふわとゆるやかな感じで飛び、草の葉などにもよくとまるので撮影しやすい種です。

※ このほか、「ツマグロヒョウモン」がいっぱい飛んでいました。
花壇にパンジーやビオラが植えてあるからでしょうね。（幼虫の食草です）

◆写真④： ヒロオビトンボエダシャク

- ◇この日は、数匹の個体がふわふわとゆったりした感じで飛んでいました。
- ◇明るい日中に長い時間飛んでいますので、「ガ」というイメージではないです。
- ◇名前のとおり、幼虫は尺取虫（シャクトリムシ）です。

◆写真⑤： キリギリスの仲間の幼虫

- ◇詳細な種はわかりませんが、キリギリスの仲間でしょう。
- ◇非常にたくさんの個体を見つけることができました。

◆写真⑥： ツチイナゴ

- ◇成虫で越冬する種です。
- ◇6月は世代交代の時期になります。

◆写真⑦： トノサマガエル

- ◇結構大きめの個体を数匹見ることができました。
- ◇近くに池があるわけではなさそうですが、草むらの中や石垣の隙間に逃げ込んでいました。

◆写真⑧： ホソハリカメムシ

- ◇やたら“怒り肩”です…
- ◇稲も食害するのだそうです。















